

2020年04月17日

高度救命救急センターの入院診療を受けられた患者さんへ

「高度救命センターの日本語版ニーチャム混乱・錯乱スケール使用後のインシデント件数増加の要因分析」への協力のお願い

高度救命救急センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2016年4月～2017年3月に当科において、日本語版ニーチャム混乱・錯乱スケールでの評価を行った方

研究期間：倫理審査委員会承認日～2022年3月31日

研究目的・方法：

2016年より「せん妄患者対応アセスメントシート」を用い、患者さんのせん妄リスクを早期に評価し、看護診断の早期立案、予防ケアの早期介入を行っています。このたび、早期からの看護介入・計画内容がインシデント予防に対して妥当であったか、診療録(カルテ)から、データをいただいで分析を行います。

研究に用いる試料・情報の種類：

当院高度救命救急センターに入室し、入室期間中に人工呼吸器を装着していない患者さん(18歳未満は除く)の診療録(カルテ)から、看護診断の立案の有無、計画内容についてのデータをいただいで分析します。

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究に関する質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター

電話番号 058-230-7316

氏名：杉原 博子

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 高度救命救急センター

氏名：上地 裕子